

都民の健康増進のための産官学データ活用ウェルネスサービス実証

[実施主体]

代表団体：日本電気株式会社

参加団体：東京電力パワーグリッド株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、株式会社ローソン、東邦大学

協力団体：大田区（東邦大学との共同研究パートナー）

[プロジェクト概要]

○目的

- ・産官学データ連携による地域課題の見える化と、予防研究を通じたウェルネスサービス事業の開発を促進する。
- ・都民の健康増進に資する新サービス創出の実現と、産官学データを活用できるデータ活用プラットフォームの実装を目指す。

○事業内容

- ・ウェルネスデータをはじめ産官学データ連携によるエリア分析により、地域課題の見える化と、ウェルネスソリューション開発に貢献する予防研究を実施する。
- ・要支援・要介護者宅にセンサーを設置し、宅内行動を把握することで、ケアマネジャーのモニタリング業務に役立てるサービスの商用化を検証する。
- ・インソールセンサー等モニタリングデータを活用した整形外科患者の社会復帰と再発予防を促すリハビリサービスや、生活習慣病予防に繋がるサービスの有効性を検証する。
- ・データ活用プラットフォームの実装に向けた課題整理を通して、実証プラットフォームの構築検証を行う。

